



2007.2.9 発刊

さようなら! 柳沢さん、関さん

去る年1月の2月1日奇しくもロキットにて大喜びがお二人同じ日にこの世を去りました。一人はブルーグラスボカラリストの柳沢さん、もう一人はロキット開店からのお客様と親交深い柳沢さん。柳沢さんはロキットで歌わせただけでなく、歌う人が多い、泣くボーカリストとして多くの人々に愛されています。これでブルーグラスの歌と笑いを日本へアセントする力を持った人でした。

僕が最後に言葉を交わしたのは亡くなる2ヶ月前のロキットでの47枚目ソングリーバーイ。ニューアルバムのライヴの日でした。柳沢さんはおまんじとして御来店し、グストで2-3曲歌いました。

ライヴ終了後僕に「チーフ良がよし」と優しい笑顔で言ってくれたのが最後の言葉でした。その笑顔が心に残っていて、亡くなった時はショックでした。葬式では故人の生前の歌声が響き渡りました。良い歌に涙すことはあります。

そして柳さんはロキット創世期からのアーティストとして多くのファンの方々に歌を聴いてもらえて感謝していました。今までアーティストを開いてよく右側に開いた木箱とCDの裏が並んでいました。今は木箱とCDが並んでいます。いつ飲みに来ていいよ! にずっと置かれます。元気の良い音の聞こえは福井君で、当時金の匂いにブルーグラスの匂いも料理匂いもあったり、大のアメリカミュージシャンでした。特に西海岸ジャズのアーティストのライヴには欠かさずいました。そして亡った日ロキットはチーフのアーティストのアーティスト。西海岸はぶり下がる開いた木箱の音が流れました。お2人若者すぎる50歳位だから寂しいです。心からお悔やんで上げます。

小柳さんと回忌メモリアルフェス

3/1(祝)に前マスター・小柳和典さんちの回忌メモリアルフェスを行います。ヤシはフリー。ホストバンドはキラヰ&アゲハラボーズ。小柳さん生前のビデオを流したり故の思い出を語ったり。物真似したり(笑)しながらみんなで演奏してロキットをあげて、故人の業績を偲びます。参考小柳和典個人ページもよろしくご覧ください。前もろん店の方にご連絡いただけます。

Pick Up Live!

3/9(月) TAROのブルーグラスデュオ

お相手: 鹿児オカノ明雄さん

毎月一流的ブルーグラスのゲネレーションを送りしてくる企画、今回はキリスト&ハートブルーグラスボーカリスト鹿児の登場だ! TAROの超絶マジックとオーランのソウルフルな歌とギター! これは見逃せません!

3/1(金) ジャンタルメンコン

この名の通りおしなじマントル・シェルヘルムを演奏しながら歌はうるさい楽しいイベント。オストベードはオリジナル・ジャンタルメン(おしゃれ高橋義成)とモダン(スティーリン)で、カトリ・シェルヘルム好き集まれ! オージー/900

3/10(土) ドーグ&ブルーグラスナイト

田中K-ION、イチゴジャム(from東北)のスバル・カントラ(ドーグ)、アーティスト名のクリスコノモギンはブルーグラスのドーグミュージシャン。どちらとも再録出しの楽曲を歌います。東北大からのイチゴジャム! なんの歌の子ぱい? あなたがいるんだ! おこ期待!

どこへ行くブルーグラス ... わたくしトフ井上がロキットに入ってブルーグラスと出会ってからの数々の思い出をビリながら今後ブルーグラスがどこに行くのかを考えるコーナーだ。

